

永続可能な社会へ向けて

●理念の転換

- ・ 経済拡大⇒永続性
- ・ 物質的豊かさ⇒必要最小限
- ・ 競争⇒調和、協力

●社会の転換

- ・ 経済、売上げ、お金⇒いのち、安全、未来
- ・ 経済拡大⇒永続可能な社会
- ・ 工業化、都市化⇒都市の解体、農業に移行
- ・ 消費経済、輸入経済⇒自給自足、循環経済

●経済の転換

- ・ 消費を減らし自給自足を回復
- ・ 家庭菜園、農業の回復
- ・ エネルギーは太陽、風力、水力、地熱、ゴミ発電など
- ・ 環境は保全、修復を義務づけ（コストに含む、グリーンコスト）
- ・ 資源は循環を義務づけ（コストに含む、グリーンコスト）

●グリーンコスト

- ・ 経済には資源や環境の保全を義務づける
- ・ 製品コストには資源や環境の保全費用を含める

●グリーン経済

- ・ 生存基盤（資源や森、水、土、空気など）の保全を義務づける経済
- ・ グリーンコストの導入；環境修復、資源修復の義務付け
- ・ 環境アセスメントの導入；環境破壊の評価、環境修復の監視
- ・ 資源リサイクルの義務付け；廃棄物回収、資源再利用、再資源化
- ・ 輸入企業には相手国の資源と環境の保全を義務付け（植林、環境保全）

●永続可能な社会

- ・ 物質（資源やエネルギー）消費は現状の1／10
- ・ 農業を主体とした自給自足
- ・ 資源は循環、ごみはゼロ、環境は保全
- ・ 経済は拡大しない、経済は安定
- ・ 原発、核兵器、農薬はない
- ・ 生きる目的は喜び、喜びとは人に喜ばれること
- ・ 競争や戦争や破壊がない
- ・ 究極の目標は、みんなの幸せ（調和と永続）